

主催：学校法人吉田学園 吉田学園情報ビジネス専門学校

第2回IT企業経営者・上級管理者向けセミナー

SOMPOシステムズ社長 浦川氏登壇

「アジャイルが事業成長のキー」イベント札幌開催 ～基幹システム発注の今後を占う～

無料
セミナー

昨今の DX は確実に進んでおり、その急速な広がり背景に、短納期かつ変化に強いシステム開発が求められるのは時代の潮流です。企業の命運を決めかねない DX への対応には、Agility-Native 化、すなわちアジャイルワークスタイルやアジャイル開発を積極的に取り込み、モノにしていくことが重要です。

今回は、「アジャイルが事業成長のキー」というテーマで講演とディスカッションを行います。

開催要項

日時

2019年12月6日（金）

16時50分から19時30分まで（受付16時30分から）

場所

アキュ札幌

ACU-Y（読売北海道ビル 3F）Y0305

札幌市中央区北4条西4丁目読売北海道ビル 3F

https://www.acu-h.jp/sapporo/koutsu_access



メインテーマ

「アジャイルが事業成長のキー」

申し込み

下記 URL の申し込み専用サイト「connpass」からお申し込みください。

<https://yoshida-jobi.connpass.com/event/156431/>



こちらのボタンから会員登録（登録済みの方はログイン）の上、お申し込み手続きにお進みください。

申し込みサイトにアクセスできない方は、E-mail にて下記必要事項を記載の上、申込先のメールアドレスへご送信ください。

必要事項	・氏名 ・会社名 ・所属 ・携帯電話番号 ・E-mail アドレス
申込先	yoshioka@invite.gr.jp （担当：吉岡）

※ 定員（50名）に達し次第締め切ります。

※ 参加費は無料です。

※ 会場までの交通・宿泊の手配や費用負担は各自でお願いします。

プログラム・講演内容は裏面へ→

プログラム

- 16:30～ 受付開始
- 16:50～17:00 オープニング主催者挨拶
- 17:00～17:50 **ここでしか聞けない！アジャイル開発を導入する「3つ」の理由**
- 講演 1** 【講師】株式会社ディーオーシャン CEO 満岡 秀一 氏
- 「AI、ビッグデータ、IoTに取り組んでいる中小企業は1割程度とまだ少ないが、未活用企業よりも、売上高と経常利益額が増加傾向にある割合が高く、3年前と比べた労働生産性も向上している割合が高い」（経済産業省報告より） 実は、この数値は昨年（H30）の報告です。差別化としてのAI、ビッグデータが、今は当然の流れに変わってきています。もはや取り組まないと生き残れない時代に突入しています。」
- 18:00～19:00 **DX時代を支える最新オープン技術トレンドとアジャイル開発の位置付け -Cloud Native にシフトする日本のIT業界の今後-**
- 講演 2** 【講師】損害保険ジャパン日本興亜株式会社取締役常務執行役員
SOMPO システムズ株式会社代表取締役社長 浦川伸一 氏
- 「企業の命運を決めかねないDXへの対応には、Agility-Native化、すなわちアジャイルワークスタイルやアジャイル開発を積極的に取り込み、モノにしていくことが重要である」
- 19:00～19:30 **パネルディスカッション**
- 講師お二人のご講演への質問を中心としたパネルディスカッション

講師プロフィール

損害保険ジャパン日本興亜株式会社取締役常務執行役員 SOMPO システムズ株式会社代表取締役社長 浦川伸一 氏



現在：経団連 デジタルエコノミー推進委員会 企画部会長、
経団連 デジタルトランスフォーメーション会議 DX タスクフォース座長、
内閣府 AI 社会原則検討会議 構成員 /SIC(社団法人システムイノベーションセンター)理事、
NEDO 技術委員 /PM 学会監事 /CSA-J 理事
2016年：損保ジャパン日本興亜 取締役常務執行役員（現職）
2013年：損保ジャパン日本興亜 損保 執行役員
1997年～2013年：プロジェクトマネージャーとして、主に金融機関の統合などの大規模開発プロジェクトに従事
1984年：日本 IBM 株式会社へ入社し、金融機関担当 SE 部門に配属

株式会社ディーオーシャン CEO 満岡 秀一 氏



法政大学経済学部卒業後、大手ソフトハウスにて交換機開発に従事。リアルタイム OS のサポート業務・ドライバ開発を経て、2001年に組込み Linux ベンダの日本支社創立直後から業務に参加。2009年一般社団法人 Open Embedded Software Foundation にて「Android 技術者認定試験」を立ち上げる。現在理事。2014年から Google 技術者集団の開発会社にて取締役として各種開発の技術営業・エンジニア育成を行う。2015年には某メーカープロデューサーとして次世代冷蔵庫開発を担当。オープンソースエンジニアに陽を当てることを目的に活動中。
早稲田大学非常勤講師。